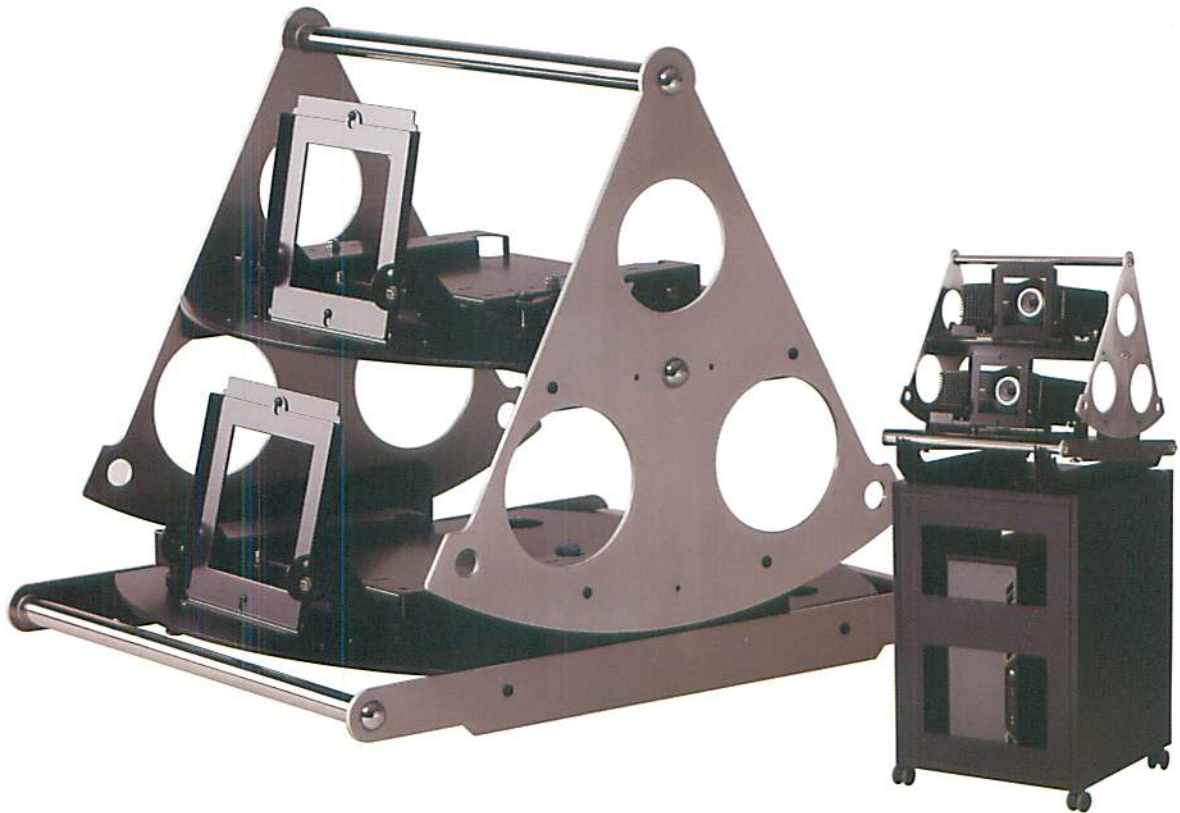


S·O·Ra 200

tereo ptical ck



S·O·Ra200と専用PCラックを組み合わせた状態
本カタログに掲載しています投影機器、PC、モニター等は、S·O·Ra200および専用PCラックに付属していません。お客様にてご用意をお願いします。

専用ラック取付例



専用ラック利用で、大画面投影時の光軸チルトが4~7度の4段階の調整が可能

投影軸の調整(垂直方向)



個々の投影機光軸のチルトは左右の調整脚を前後することで簡単に微調整が可能

投影軸の調整(水平方向)



個々の投影機光軸の左右調整は取付座ごと回転することで簡単に微調整が可能

引き出し使用例



専用ラックには、多目的な収納引き出しを装備(10"モニター、キーボード:参考)

移動



投影機を含めても約20kgと持ち運びがとても簡単
車載時も省スペース

S·O·Ra(エス・オー・ラ)200は、プロジェクター搭載部分だけを独立し、主要部分にアルミを取り入れることでコンパクト・軽量化を実現し、3D投映機器の持ち運びをいっそう手軽にしました。

また移動設置時には欠かせない投影軸の調整も簡単にでき、投影準備も短時間で済みます。

これを利用し、国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクトで開発されたMitakaを用い宇宙の歴史などの3D映像を夜空の下で学習することができます。(映像などに関しましては、国立天文台ホームページまた翔泳社刊「宇宙を体験!Mitaka & Mitaka Plus 入門」などをご参照ください。)

<http://www.world-sds.co.jp>

SDS エステイブ株式会社

金沢工業大学 感動デザイン工学研究所 共同開発



S·O·Ra 200



国立天文台 4次元デジタル宇宙プロジェクトMitakaを、どこでも自由に楽しめることを目指し、設置調整が簡単な映写機用モバイルラックを作りました。

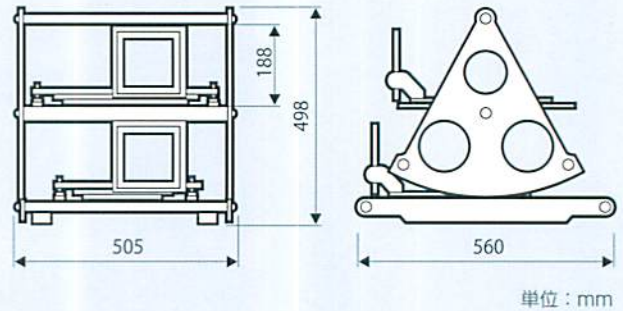
この製品は金沢工業大学感動デザイン工学研究所・金沢工業高等専門学校南出研究室と弊社SDSとの共同で開発されました。

基本仕様

S·O·Ra 200

SORa200は、主構造部材としてアルミニウムを使用しています。このため軽量ながら十分な強度を確保しています。

型式	SORa-ADE02
寸法	W:505×H:498×D:560
重量	15kg
標準価格	150,000円

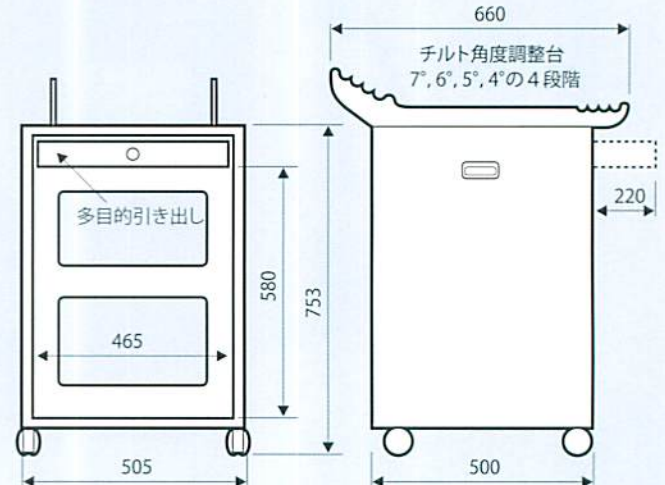


単位：mm

S·O·Ra 200専用PCラック

SORa200専用のPC用ラックで投影軸のチルトを4段階で調整できます。多目的引き出し、パソコン収納スペースが設けられています。

型式	SORa-02-01
寸法	W:505×H:753×D:500
重量	23kg
付属品	OAタップ(4ヶ口, 5m)
標準価格	60,000円



単位：mm

投影サイズ

BENQのシミュレーション頁からご確認ください。

http://www.benq.co.jp/images/archive/bqjp/products/Projection_Calculator_v2_0603_jp.swf

- 4D2Uのシステムや搭載機器などについては、お客様が天文台などのホームページや関連する機器資料などからお調べください。(当社ではシステムや搭載機器などについての案内はしておりません)
- 搭載可能プロジェクターについては図面をご参照の上、お客様で確認ください。
- 発注時に搭載プロジェクターの機種をお知らせください。(固定用の孔加工後お送りします。)



導入についてご質問がありましたら、感動デザイン工学研究所の中村または竹俣までご連絡ください。

junsei@neptune.kanazawa-it.ac.jp
takemata@neptune.kanazawa-it.ac.jp

SDS エスディエス株式会社

本社・工場 〒924-0011 石川県白山市横江1003番地
TEL: 076-274-1003 FAX: 076-274-0399

東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-11-15
アーバンネット 岩本町ビル 3F
TEL: 03-5820-1003 FAX: 03-5820-1004

